

領域プロジェクト名称	人間行動センシングとその応用
担当教員	白山 晋
プロジェクトの狙い	位置情報などの客観データから人間行動を分析するという試みがある。この際、できるだけ簡便な方法でのデータ取得が望まれている。なぜそのような取り組みがなされているかを、実際に動作情報を取得し、分析することによって理解することがこのプロジェクトの主たる狙いである。また、データ取得方法やデータ分析手法の習得も狙いとしている。
プロジェクトの内容	基礎技術を習得することから始める。具体的には、スマートフォンに搭載されたセンシングデバイス、Kinect, あるいは視線計測装置を利用したデータ取得を行う。そのために必要な基礎知識、プログラミング技術の習得を行う。また、実際にアプリケーションを作成する。 作成したアプリケーションを利用し、データを取得し、得られたデータとデータ分析結果に基づいて、作業の効率化や作業空間の安全性の向上などへの応用について考察する。
プロジェクト開催場所	工学部3号館3階設計工学研究室
プロジェクト計画	<ul style="list-style-type: none"> ・人間行動センシングに関する文献などの調査 ・調べた文献の紹介（2週に1回程度） ・スマートフォン用のプログラミング技術, Kinect からのデータ取得法, あるいは視線計測装置の使用法の習得 ・センシングによるデータ取得 ・データマイニング手法の習得（R を使えるようにする） ・データの纏め方と検証手法の学習など
ウェブサイト	準備中